

第74回国民体育大会いきいき茨城ゆめ国体 選手団コメント

<p style="text-align: center;">コメント</p> <p>※選手団のPRなど</p>	<p>沖縄県選手団は本部役員27名、選手・監督326名の総勢353名で挑みます。平成23年度山口国体以来の30位台を目指して頑張ります。</p>
--	--

話題性のある選手・有望選手

選手名	競技種目	内容（話題性）
カガナ キムラ ジュン	陸上競技 成年男子	アジア大会代表
木村 淳		
カガナ トモリ キョウハイ	陸上競技 成年男子	国体ランキング6位
友利 響平		
カガナ ミヤギ カンタ	陸上競技 少年男子A	高校総体6位
宮城 貴太		
カガナ オガワ シュウハイ	陸上競技 少年男子A	高校総体7位
小川 脩平		
カガナ フジワラ コウシロウ	陸上競技 少年男子A	国体ランキング1位
藤原 孝四朗		
カガナ	成年女子 少年男女	各選手とも力があり、特に成年女子・少年女子は上位入賞に期待がかかる
テニス		
カガナ フジワラ コウシロウ	成年男子	九州ブロック1位通過。 初戦が地元茨城だが、勝利してベスト8入りを目指す
バスケットボール		
カガナ フジワラ コウシロウ	少年男子	1回戦石川、2回戦宮城と強豪との戦いが続くが、ベスト8入りを目指す
バスケットボール		
カガナ シキヤ マサアキ	レスリング 成年 グレコ98kg級	全日本選手権2位、国体2位、国体初優勝（成年）に向け頑張っています。
志喜屋 正明		

フガナ ツルタ タカヒロ		
鶴田 峻大	レスリング 成年男子グレコ 87kg級	全日本選手権2位、昨年の国体2位、国体初優勝に向け頑張っています。
フガナ ヤマダ ヨシキ		
山田 義起	レスリング 成年男子グレコ 67kg級	6月の全日本選抜大会で優勝し勢いがある、常に表彰台に上がっています、今年優勝狙っています。
フガナ トグチ ヒリュウ		
渡口 妃龍	レスリング 少年男子フリース スタイル、125kg級	・3月に行われた全国選抜大会3位、8月のインターハイでも3位優勝した 高校生活最後の国体で優勝を狙う。
フガナ ナカドマリ ユウノスケ		
仲泊 勇之介	レスリング 少年男子 グレコ65kg級	全国グレコ大会7位入賞、もう一つ上を目指し頑張ります。
フガナ ウラサキ モトシ		
浦崎 志至	セーリング 少年男子レーザー ラジアル級	今年、九州高校選抜優勝。全国大会は一点差で出場を逃す。国体での十位以 内を目標に期待。
フガナ チネンコウスケ		
知念光亮	ウェイトリフティング 成年男子	優勝する実力を持っている。
フガナ ヒガ リキ		
比嘉 力	ウェイトリフティング 少年男子	高校1年生にして高校総体準優勝。
フガナ オオワンユミカ		
大湾ゆみか	ウェイトリフティング	3位入賞できる実力を持っている
フガナ イレイ ウタ		
伊禮 雅太	ハンドボール	第27回 日・韓・中交流競技会ハンドボール競技 第70回全国高校総体 3位 優秀選手賞受賞
フガナ ニシハラ ユウセイ		
西原 雄聖	ハンドボール	第27回 日・韓・中交流競技会ハンドボール競技 第70回全国高校総体 3位 優秀選手賞受賞
フガナ イレイ ソア		
伊禮 颯雅	ハンドボール	NTA日韓スポーツ交流大会 第70回全国高校総体 3位
フガナ オヤドマリ カンスイ		
親泊 寛粋	ハンドボール	NTA欧州遠征参加 NTA日韓スポーツ交流大会 第70回全国高校総体 3位

カガナ	ヘンザン リョウキ		
	平安山 良希	自転車 成年スクラッチ	昨年国体、沖縄県勢初の優勝を勝ち取った選手、今年も同じ種目にエントリーし、連覇を狙う
カガナ	トウバル ハヤト		
	當原 隼人	自転車 成年ポイントレース ロードレース	昨年は、入賞に一步届かなかったが上位を狙いえる力はあるので、大学最終学年の今年、上位入賞を目指す
カガナ	シゲミツ ジョウ		
	重満 丈	自転車 ロードレース	昨年国体で4位と結果を残した。過去の国体や、大学の試合でも安定して結果を残しており、今年は念願の優勝を目指す
カガナ	ヒガ ユウキ		
	比嘉 祐貴	自転車 少年ポイントレース ロードレース	地元開催であるインターハイでは入賞に届かなかったが、上位に入れる力は十分に有り、インターハイの悔しさをバネに国体での上位入賞を狙う
カガナ	タマシロ ショウタ		
	玉城 翔太	自転車 少年スクラッチ ロードレース	地元インターハイでは予選で単独逃げを行うなど、積極性が持ち味、タイミングがかみ合えば国体でも入賞を期待できる。スピードも有り、ロードレースでも上位を狙う
カガナ	ヨナミネ コウタ		
	與那嶺 晃大	ソフトテニス 成年男子	九州・四国地区学生選手権 団体・ダブルス 優勝 福山平成大学2年生ながら実績もあり力のある選手（那覇西高校出身）
カガナ	ヤスタニ リク		
	安谷 陸	ソフトテニス 成年男子	全日本大学選手権優勝の早稲田大学に所属 早稲田大学2年生今後期待の選手（那覇西高校出身）
カガナ	イナフク レオン		
	稲福 蓮音	ソフトテニス 成年男子	西日本大学選手権・関西学生優勝の同志社大学に所属 1年生ながら各大会で重要な活躍を見せる。今後一番に期待の選手（那覇西高校出身）
カガナ	キンジョウ カナ		
	金城 佳奈	ソフトテニス 成年女子	高校を卒業し、成年としては初出場の九州ブロックで5勝をあげ、安定した試合運びでチームの勝ち柱となってくれた、今後も期待大の選手です。
カガナ	トモリ リナ		
	友利 璃南	ソフトテニス 成年女子	迫力のあるガッツポーズに周りからの注目度が高い選手です。
カガナ	タカミネ イロハ		
	高嶺 彩羽	ソフトテニス 成年女子	肝心なところでしっかりとポイントをGETできる勝負強い選手です。
カガナ			
	ソフトボール	少年男子	2019全国総体優勝チームの読谷高校の選手を中心にメンバーを構成 優勝を狙える力は十分

フカガナ	ツカヤマカエデ		
	津嘉山華楓	弓道	九州ブロック通過の立役者。16射15中という成績で、チームを牽引。インターハイも経験し、本番での冷静さ・持ち前の本番強さを発揮し、近・遠競技の予選通過を目指す。
フカガナ	マエドマリ ケイゴ		
	前泊佳吾	ライフル射撃 BR60JM/ BR30JM	昨年度同種目にて優勝・2位獲得
フカガナ	ヒガ ヒロキ		
	比嘉 弘揮	空手道 組手中量級	全国学生選手権大会で準優勝の実績を持つ。国体でも入賞経験があり、昨年は全国消防大会で優勝。精神的・肉体的にも充実している。
フカガナ	イレイ トオキ		
	伊礼寿央樹	空手道 少年組手	1年生で初の国体選手に抜擢。積極的な攻撃が武器で意外性のある選手なので大物食いをする選手。
フカガナ	トグチマサト		
	渡久地政人	クレー射撃 トラップ競技	競技に対するモチベーションに変化があり、分析や研究を怠らず常に真摯に競技に取り組んでいます。監督としての姿勢にも変化がみられることで、周りの選手にとって良い刺激となっています。スタートダッシュで波に乗りその後の粘り強いプレーを期待しています。
フカガナ	ヨシヤマモリミチ		
	吉 山 盛 充	クレー射撃 トラップ競技	今回の選手団の中で、競技キャリアが一番長い選手です。面倒見の良い性格でアドバイスや相談など、監督補佐的な役割を進んで行います。先の地方大会ではコンディションの悪い中、安定したスコアを出しています。後半戦にスコアが伸びるタフネスさを発揮できるかがカギとなりそうです。
フカガナ	ヒラエシュウイチロウ		
	平 得 脩 一 郎	クレー射撃 トラップ競技	初出場となります。昨年度より競技を始めたのですが素直な性格で、教わった事を吸収し、勢いのある選手です。突然の国体出場となりましたが、いつものように笑顔を振りまきながら大会の雰囲気を楽しんで、のびのびと活躍することを期待しています。
フカガナ			
	な ぎ な た	成年女子 少年女子	少年女子には2019全国総体で活躍した玉村・宮城が出場 成年とともに上位入賞を目指す
フカガナ	オオシロ ヤスフミ		
	大城 安史	ボウリング 成年男子	<前福井国体で成年男子個人戦4位入賞> 本国体の目標は、去年の個人戦4位以上を目標に頑張りたい！ 成年男子はメンバーが変わって、初の4人チーム戦でポイントを獲得し、上位にいきます！！
フカガナ	ノボリカワ リク		
	登川 陸	ボウリング 成年男子	<前回まで2年連続で少年男子として本国体出場> 少年に続き成年でも県代表枠と本国体代表権を獲得した。本国体では自分の出来る事をして「チーム沖縄」に貢献し個人戦、2人チーム戦、4人チーム戦で頑張ってポイントを獲得します。
フカガナ	ムラハマ ユウキ		
	村濱 裕紀	ボウリング 成年男子	<ナショナルチームメンバー> 今、自分になにが出来るか考えて出来る事を全力で！ 沖縄県代表として誇りを持ち全種目上位を目指し戦っていきたいと思います。
フカガナ	スナガワ マサシ		
	砂川 允志	ボウリング 成年男子	<国体は初出場だが全日本選手権やその他の県外大会では上位入賞あり> 初めての国体なので気負いせず、自分のボウリングが出来る様にコンディションを整え、成年女子の分まで「チーム沖縄」一丸となってポイントを取りに行きます。

ワガナ ニシシマモト ヲウキ		
西島本 有生	ボウリング 少年男子	<本国体は初出場ながら両手投げプレーで臆せず立ち向かっていきます> 本国体では自分ができるプレーを十分に発揮して最後まで諦めず一球一球を全力投球して、「チーム沖縄」に貢献したいと思います。
ワガナ ナカザト リュウワ		
中里 隆和	ボウリング 少年男子	<少年男子として高1から3年連続で県代表を獲得し九州ブロックを突破> 3年連続で少年男子として選手で選ばれているので、自分の持っている力を全て出し切って国体で必ず結果を残してきます。比較的少ないサウスポーなので右手投げが苦しんでいるときこそ最大のチャンスがやってきます。
ワガナ ヒガ ミサキ		
比嘉 みさき	ボウリング 少年女子	<本国体は初出場だが県内・県外の高校生大会にはこれまで全て出場中> 九州ブロック大会に初めて参加したのですが無事に突破をして、本国体への出場権を獲得。まだまだ未熟な部分がたくさんあるので保護者や監督の力を借りながら本国体へ向け一生懸命練習を頑張っています。 本国体では、ポイントをしっかり取って、団体戦でも個人戦でも上位に行ける事を目標としています。
ワガナ キョダ ミカ		
許田 美香	ボウリング 少年女子	<本国体は初出場だが県内・県外の高校生大会にはこれまで全て出場中> 初の国体出場の切符を掴み、ボウリングを始めた頃に掲げた大きな目標に到達する事が出来ました。初めての事だらけで、緊張もありますが、支えてくれている周りの方々に恥じないようなプレーを心がけ、ポイントを取り、入賞目指して頑張りたいと思います。
ワガナ		
ゴルフ	成年男子 少年男子	成年男子は昨年度も6位入賞しており、今大会も十分上位入賞を期待できる少年男子も昨年度の国体を経験したメンバーが残っており、実力を発揮できれば上位進出も狙える